

切磋琢磨Ⅱ

校長室だより

R1.10.2 第20号

芸術鑑賞会！音を楽しみました！ ～栗コーダーカルテット演奏～

「読書通帳」またまた 読破！

音楽鑑賞会（9/27）音楽家を招いて開催

今年の芸術鑑賞会は、本物の音楽家の演奏を聴いてもらおうと、音楽のプロの方をお呼びしました。演奏して下さった『栗コーダーカルテット』は、「ピタゴラスイッチ」でおなじみの音楽グループです。今回は、二川小の子どもたちのために、リコーダーや見慣れない楽器を紹介しながら、14曲を演奏して下さいました。素敵な音色に包まれ、とてもすてきなひとときを過ごすことができました。

子どもたちにもおなじみの「ピタゴラスイッチの小組曲」「ジョーズやダースペーダーのテーマ」「鉄腕アトム」など、聞き慣れた曲が流れると、「知っている～!!」と声があがり、体や頭を動かし音を楽しむ姿が見られました。最後の曲では、楽しいリズムに思わず全員で手拍子をして盛り上がりました。

メンバーの栗原さんは、「たくさんの小学校で演奏していますが、ここの児童のみなさんは反応がとてもいいですね。演奏していて、こちらでも嬉しくなりました。」と、二川っ子のことを褒めて下さいました。

口琴(こうきん)と呼ばれる楽器のパネの音「びよ～ん」という音に反応して、ピョンピョンとび跳ねる子の姿もあり、子どもらしくほほえましく思いました。

本物に触れることは、感性を豊かにしてくれます。3年生以上の子たちは、このリコーダーの音色を、音楽の授業や発表会での演奏の手本にしてください。色紙にサインをいただきましたので、職員室の前に飾ってあります。



先日、100冊読破した1年生鈴木さんのことを紹介したところ、すでに数人の子が100冊を突破して、市図書館に申請していた子がいたことがわかりましたので、披露します。冊数は読んだ本の数です。

500冊読破 松本奈和枝さん(5年)

400冊読破 松本和佳奈さん(2年)

200冊読破 塚本羅衣斗さん(6年)



他にも読書通帳を活用している子がいると思います。100冊本を読んで通帳が終了したら、その通帳を持って、担任の先生まで申し出てください。今後は、図書室に名前を披露する予定です。

教育実習始まる（9/30～）



今週から、愛知教育大学の学生3名が先生になるための勉強として

「教育実習」に来ています。以下の学級に先生として入りますが、他の皆さんとも接する機会もあると思います。出会ったら、元気よくあいさつしましょう。

河本 遣(かわもとけん)先生 5年1組配属

山田 明歩(やまだあきほ)先生 4年1組配属

朝倉 亨奈(あさくらゆきな)先生 2年3組配属

(保健室)